

今日も、平和の種がまかれました。

平和集会（1・2・3年生の発表）



「平和集会」1・2・3・年の発表 = 2月20日 小原小学校体育館 =

児童会の引継ぎを終え
た新児童会役員による、
初めての集会「平和集
会」が、2月20日に行わ
れました。今回は、低学年が「平
和」について学習したこ
とを「わたしたちにでき
ること」と題して、発表の
シナリオを裏面に載せま
すのでご覧ください。
平和担当の岡原先生か
らは、「平和の花の種」を
まいだ兵士の話をしてく
ました。今日の1・
2・3年生の発表も、自
分たちにまかれた「平
和の種」であると、話を
なげてくれました。「むらさき花だいこ
あん」のお話は、いくつか
あるようですが、一つ紹
介します。

「むらさき花だいこ
あん」のお話は、戦争で
中国に出征した兵士が、
傷つき入院し、目覚めた
ある朝、病院の窓から外
さとの山に似た風景が広
く見ると、懐かしいふる
い景色が、

鷹

涙

第3月5日号
小原小学校
R7.3.5発行
文責校長田中博恵

がつていました。兵士は外に
散歩でました。そこには名
前も知らないやさしい花が咲
いていました。すると、その花を一輪兵士に差出し
ました。兵士は驚きました
が、その子の何とも言えない
優しい姿に思わず手を出
し、その花をおしあげよう
にしました。清楚で可憐な
その花は少女そのものよう
でした。戦争であれ荒んでい
た兵士の心に、何とも言えな
い優しさが湧き上がつてきま
した。兵士は日本に帰国する
時、その花の種を持ち帰り、土
だんごにして、あちらこちらに
黙々とその種を蒔きました。「平
和」への願いを平
めで。



子どもの目

国語の時間に書いた子どもの
詩を石田先生が読ませてくれま
す。どの詩も子どもの心が見
える詩でした。一編紹介しま
す。

まだまだ いたいな

(四年)

閉校式の日
百五十一年の歴史がある

小原小学校
学校の始まりは
小原小を考えた人の家
田んぼでしていいた運動会
そんなことをききながら
まだまだ
小原小にいたいな
と思ってた

どんどん近くなる
これまで
開校の日
みんなと遊ぼう

ドッジボール、
キックベース
やりたいな
「楽しいなあ」
みんなで言いたいね
ぐんぐん近づく
開校の日
まだまだ
小原小にいたいな

スク リサイクル

ご希望の方にお譲りしています。

小原小学校の図書館は、閉校の準備をしています。国東小学校に移管する図書・廃棄する図書にわけて、整理しています。館前に並べています。

ただ今、児童が「希望する本」自分で選び、持つて帰っているところであります。3月4日(火)の保護者会の日には、保護者の方にご覧いただき「希望する本」があれば持ち帰っていただきます。地域の方にも利用していただきたいと思います。来校し「希望する本」を見つけてお持ち帰りください。

* 持ち帰りの冊数のみお書きください。
* 職員室にお声掛けしてからお上がりください。

期間	3月5日～3月19日まで
時間	7時半過ぎ～18時頃の間